

道

目



五社成就宮

第31号

臨濟宗東福寺派

本派寺院紹介

第二教区

無為山 むいざん

東昌寺 とうしょうじ

宮城県仙台市青葉区青葉町八一



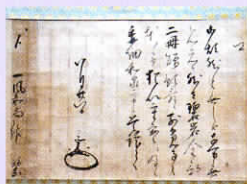
本堂正面



マルミガヤ



伊達政宗木像



伊達政宗書状

東昌寺は一二八三年（弘安六年）伊達（福島）の桑折という所で伊達家四世の政依によつて伊達家最初の菩提寺として創建されました。

その後、伊達家の居城が移るたびに寺も各地を移りますが、一五九〇年（天正十八年）、第十四世大有康甫和尚（伊達政宗公の大叔父にあたる一風軒和尚）の時に伊達家十七世政宗に従つて岩出山に移り、一六〇〇年（慶長五年）の仙台築城に際して現在の北山の地に移りました。この時には、俗に「北山五山」と言われているその真ん中の非常に重要な場所に伽藍が造られています。

伊達政宗の木像と書状が寺宝です。境内には、一九九五年（平成七年）に国の天然記念物に指定された推定樹齢五〇〇年以上、樹高二〇メートルの巨木「マルミガヤ」がそびえています。